

平成 2 5 年度

関東農政局補助事業評価（再評価）

現地調査資料

霞ヶ浦用水Ⅲ期地区

農業競争力強化基盤整備事業「霞ヶ浦用水Ⅲ期地区」地区概要

1. 事業名：農業競争力強化基盤整備事業
(水利施設整備事業(基幹水利施設整備型))
2. 事業目的：本事業は、国営事業水路を水源とした支線水路の整備により農地へ安定的な用水供給を行い、円滑な農業経営を図る。
3. 総事業費：4,356百万円(1,276千円/10a)
4. 受益面積：3,412ha
5. 受益者数：3,920人
6. 事業工期：平成5年度～平成31年度
7. 関係市町村：古河市、結城市、下妻市、笠間市、つくば市、筑西市、坂東市、桜川市、常総市、結城郡八千代町
8. 事業内容：揚水機場 4箇所
用水路 52.9km
9. 関連事業：国営かんがい排水事業「霞ヶ浦用水地区」
水資源開発公団「霞ヶ浦用水事業」
畑地帯総合整備事業「あんじょう安静地区」「かりやどおいご借宿生子地区」等
10. 主要作物：水稲、レタス、メロン
11. 負担割合：

国	県	市町村	農家
50.0%	25.0%	10.0%	15.0%

12. 進捗状況：本地区は平成31年度完了に向け実施しており現在の進捗率は70%である。
整備された支線水路の末端部は、安静地区、借宿生子地区など畑地帯総合整備事業等で整備されている地区があり、本事業の効果が着実に発揮されている。

農業競争力強化基盤整備事業 「霞ヶ浦用水Ⅲ期地区」

事業の概要

○目的

本事業は、国営事業水路を水源とした支線水路の整備により、農地へ安定的な用水供給を行い、円滑な農業経営を図る。

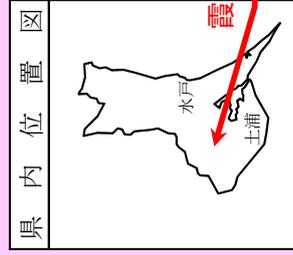
○概要

事業名 農業競争力強化基盤整備事業
 (水利施設整備事業
 (基幹水利施設整備型))
 (ふりがな) (かすみがうらようすいさんき)
 地区名 霞ヶ浦用水Ⅲ期地区
 関係市町村 下妻市外8市1町
 事業工期 平成5～平成31年度
 受益面積 3,412ha
 主要工事 揚水機場 4箇所
 用水路 52.9km

○総事業費

4,356百万円
 (H24まで進捗率 70%)

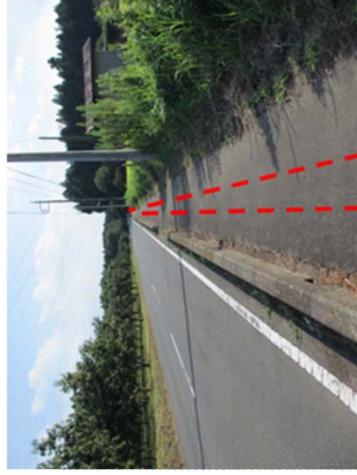
○位置図



地区の現状と課題

- 本地区は、昭和55年度着手された国営霞ヶ浦用水農業水利事業の受益地からなる畑地を含めた耕地である。
- 本地区は、降水量が少なくことから深刻な用水量不足が発生していたため、国営事業水路を水源とした地区内の用水施設を整備し、安定的な用水供給が求められている。

○支線水路の計画路線



○パイプラインの新設



農業供水の安定供給による農業経営の安定化

- 支線用水路を整備し、農業用水の安定供給を図る。
- 畑地帯総合整備事業等の実施により、ほ場の大区画化や道路、用排水路の整備がなされ、円滑な農業経営が図られる。

○末端関連事業実施前の営農状況 (人力によるかんがい)



○末端関連事業の整備による計画的な営農 (パイプライン圧力を利用したチューブかんがい)



